

鈴木ピアノ教室

ピアノ発表会開催

11月14日、ジョイ・じよぐらで鈴木ピアノ教室（字大留）主催のピアノ発表会が開催されました。当初6月に予定されていた発表会は、コロナ禍の影響で延期となっておりましたが、生徒達は練習を続け、感染症対策を講じながら開催にこぎつけました。

当日は、パプリカなどの人気曲からトルコ行進曲などの定番曲まで幅広い演奏が披露されました。

川口悠君（上中3年）は「コロナの影響で発表会はできないと思っていたが、開催できてよかった。」と話していました。



ひとづくりセンターに 本町からも参加

11月19日、江差町保健センターにて、檜山振興局主催の「ひとづくりセミナー」が開催され、本町からも6名が参加しました。

セミナー講師には、天塩町の地域商社「株式会社天塩の國」吉光和敏代表取締役を招き、参加者は地場産品を活用した商品開発や販売方法、自由な発想で商売をする大切さなどを学びました。

セミナーに参加した株式会社MORIFARM（字中須田）の森啓介社長は「既存のやり方にとらわれない自由な発想で生産、販売をしていきたい。」と話していました。



活力ある地域づくり のための相互連携

11月25日、ジョイ・じよぐらで「上ノ国町と国立大学法人東京大学先端科学技術研究センターとの連携と協力に関する協定」の協定締結式が行われました。

本町と同センターは、令和2年3月26日に協定を締結しており、新型コロナウイルス感染拡大により締結式を行えない状況となっておりましたが、この度締結式を行う運びとなりました。

今後は、学術の振興、産業の発展及び活力ある個性豊かなまちづくりにおいて、連携と協力をしていきます。



笹浪精肉店で町産 サフォークを取扱開始

有限会社ささなみの笹浪義孝社長は「私達は生産者あつての商売、町内生産者を私達も応援したい。」と話していました。

このサフォーク肉を生産する神ノ国ファーム（字大安在）では、これまで札幌や函館の飲食店に出荷していましたが、コロナ禍の影響で出荷が休止となっていました。

有限会社ささなみの笹浪義孝社長は「私達は生産者あつての商売、町内生産者を私達も応援したい。」と話していました。

